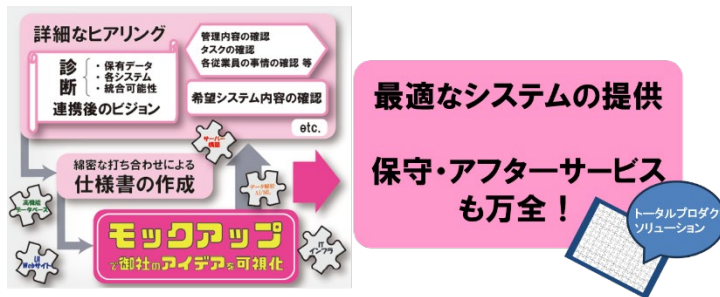


中小企業のDX推進を支援スタート！ ～インドの先端技術を活用したフルオーダーメイドDX支援事業を開始～

株式会社POGLI(本社:京都市下京区、代表:カルン・マルホトラ)は、中小企業様向けにDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するための新事業として、インドの強力なソフト開発力を活用したフルオーダーメイドDX支援サービスを開始しました。

本事業では「インドのソフトウェア開発・設計スキルを日本で展開」をコンセプトに掲げ、企業が抱える課題を抽出し、各社に合わせたオーダーメイドのトータルソリューションを提供します。



【サービス名】トータルプロダクトソリューション

【特徴】

・ トータルソリューションの提供

お客様の課題を徹底的に分析し、アイデア段階から実装・運用まで一貫してサポート。高度なデータ解析力により、業務効率化や新たなビジネスモデルの創出を実現します。

・ インドと日本の技術融合

インドの先端技術を活用し、中小企業のニーズに合わせた「スピード・価格競争性・イメージどおりの品質」を保証。お客様の現場に即したソリューションを迅速に提供します。

・ 中小企業向けに柔軟な対応

弊社のビジネスと技術に目利きを活かし、先端技術で中小企業様向けに最適なソフトウェア開発と共に、付加価値を提供します。

【内容】

・ 業務効率化ソフトウェアの開発

データ分析、プロセス自動化、予測モデル構築など幅広い業務に対応します。

・ デジタルマーケティング

お客様のビジネスに最適なデジタル戦略を提案し、成果を最大化します。

■お問い合わせ先

株式会社POGLI

国内新規ビジネス開拓部

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地 ASTEM棟 10F

電話番号: 080-1372-9288(代表)

メールアドレス: info@poglienterprise.com

ウェブサイト: <https://www.poglienterprise.co.jp>

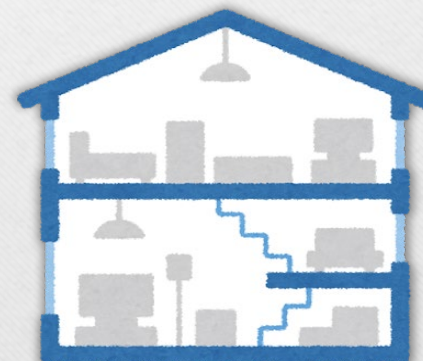
本リリースに関するお問い合わせは、上記連絡先(担当: 有元、富村)までお気軽にご連絡ください。

Find・Connect・Grow



トータルプロダクト ソリューションの流れ

家づくりに例えると・・・？



要件定義(ヒアリング)



お家を建てる時、家の中の導線や外観を確認するように、御社の問題の内容や、その問題に対してどうしたいかを確認します。

Find・Connect・Grow



設計（仕様書作成）



建築図面を作成するように、

**御社の問題の解決策を具現化し、
しっかりと仕様書に落とし込みます！**

Find • Connect • Grow



モックアップ



模型での
より具体的
な確認！

家の模型で具体的な間取りの
確認をするように、
インターフェイスデザインや、
どの様なウインドウが開くかが見える、
ソフトウェアの模型（モックアップ）を作り、
ご要望通りの機能となっているかを
確認します。
また、モックアップは出来た部分から共有し、
要望に沿わない部分の修正も
素早く出来ます。

Find・Connect・Grow



基礎工事（インフラ構築）



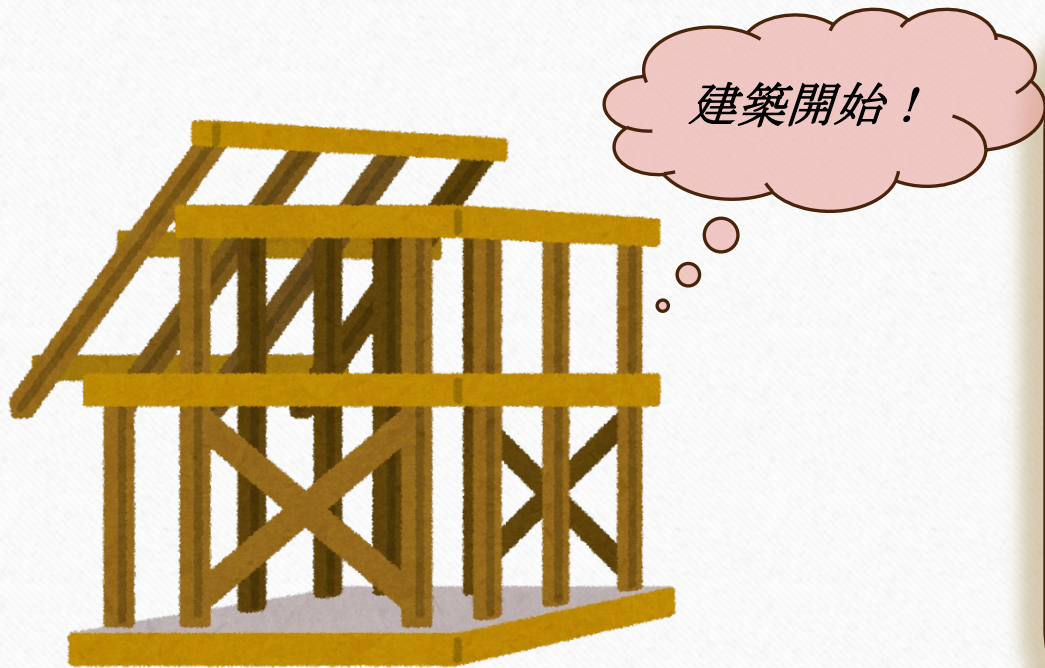
基礎固め！

土台づくりや、基礎を固めるように、ソフトウェア開発でも、まずは製品の基礎となるITインフラを構築し、サーバーの用意やネットワークの設定等を行います。

Find • Connect • Grow



建築（コーディング）



大工さんが建物を作るように、
ITインフラで固めた基礎の上に、
仕様書通りに動くよう
プログラムを組んでゆきます。
また、高性能データベースの構築、
データ解析アルゴリズム、
AIエンジンの開発等も行います。

内装工事（UI・フロントエンド）



最終仕上げ！！

壁紙や床材を仕上げるように、
モックアップを基に、
スイッチをクリックした時に
意図した結果が出るように、
仕上げていきます。

Find・Connect・Grow



点検（テストイング）



チェック！！



**家が全て完成したら、
問題が無いか点検するように、

開発が完了したら仕様書通り
に動くのか徹底的にテストし、
バグや不具合を取り除きます。**

引き渡し(完成品実装)



**完成した家をお客様に
引き渡すように**

**完成したソフトウェアを
現場で立上げます。**

**必要に応じて実地・リモートで
サポートします。**

アフターサービス（保守）



アフターサービスも万全！！

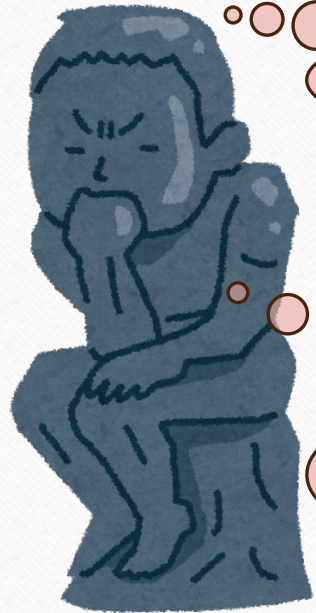
定期的な点検や修理を行うように

弊社は完成したソフトウェアの
アフターケア（アップデートや
パッチ）にも対応します！

Find・Connect・Grow



D-レンズ：御社のデータ、診断します



長年集めてきた顧客データを
何とか活用したい！

データそのものは沢山ある
しきつと色々出来るはず・・・。

今まで貯めてきた
様々なデータを使って
DXしたい！

こんなことを思った事は
ございませんか？

Find・Connect・Grow



D-レンズ：御社のデータ、診断します



実はそのままのデータでは
データ解析エンジンが
適用できないかも
しれません！

データ活用の第一歩として、
D-レンズで御社データを診断します！
データ解析エンジンが適用可能かが
一発で分かります。
適用可能でない場合、必要に応じて
データベースを組みなおします。
データベースを最適化し、データを
有効活用しましょう！

Find・Connect・Grow



開発事例 1-1

マレーシアの主要空港の管理システムを開発

空港の混雑度には波があり、例えばチェックインカウンターは空いている時には係員が少なくても問題無いです。
また、人のいない時間帯に全てのエレベーター・エスカレーター等を作動させている必要もないです。
このようなリソースの無駄をなくしたいとの要望がありました。



開発事例 1-2

マレーシアの主要空港の管理システムを開発

そこで、混雑の予報モデルを構築し、予報の結果をもとに
人員や電力の配分を管理するシステム を作りました。

これにより、必要な人員や電力を適切な場所に有効配分できるようになり、
より効率的に、よりよいサービスを提供できるようになりました。

使用した
ツール

Data Preparation

Machine Learning
Model

Statistical Analysis

Dashboard

Find • Connect • Grow



開発事例 2-1

米国不動産会社用の物件検索システムの開発

アメリカでは、築年数が古かったりメンテナンスがあまりされていない家を安く買い、リフォームしてから高く売するという商売をする不動産会社があります。

しかし、対象となるような家を市場から探す時、複数の不動産検索サイトを手動検索する必要があり、時間が掛かって困っていました。



開発事例 2-2

米国不動産会社用の物件検索システムの開発

複数の不動産検索サイトから データを取得し、それを独自に解析し
顧客の要望に沿う物件を自動で検索 するシステムを開発しました。
それにより不動産会社の検索業務時間が大幅に短縮され、
より価値のある仕事に時間を割くことが出来るようになりました。

使用した
ツール

AWS

Python

Stable Diffusion

Power BI

Find • Connect • Grow



開発事例 3-1

米国・カナダに顧客を持つオンライン金融会社のマクロ経済的リスク算出モデル

アメリカ・カナダの各州はそれぞれ別のマクロ経済的なリスクを抱えており、預金者はローンを提供する際、このリスクを考慮しなければなりません。



開発事例 3-2

米国・カナダに顧客を持つオンライン金融会社のマクロ経済的リスク算出モデル

各州の失業率、GDPなどをスコア化して各州の経済的リスクの見える化をしました。このスコアを現在の預金ポートフォリオと照らし合わせ、抱えているリスクが高くなっている地域を見つけられるようにしました。

その結果、高リスクローンが多くなりすぎないように引き締めたり、好条件の地域でより多くのローンを提供するなど、戦略の策定をすることも可能となりました。

使用した
ツール

Data
Engineering

Data Quality

Data
Model

Datawarehouse &
DataMart

Dashboard

Find • Connect • Grow



弊社が使用するデータサイエンスツールキット

Language	Python	R	SAS	Java	SQL
Cloud	GCP	AWS			
DW & DataLake	BigQuery	GCS	Redshift	S3	
Visualization	PowerBI	Tableau	Data Studio	Quicksight	Spotfire
DevOps	Docker	Kubernetes	CI/CD		
Streaming	Kafka	Kinesis			
Rest API	FastAPI	Flask	Springboot		
AI	ML	OCR	Autoencoder	GPT	Deep Learning

Find • Connect • Grow



ご覧いただき、ありがとうございました。

お問い合わせはこちらまで

電話 : [080-1372-9288](tel:080-1372-9288)(代表)

担当 : 有元 s-arimoto@poglienterprise.com

富村 n-tomimura@poglienterprise.com

Find・Connect・Grow

